



介護職員初任者 養成科

託児付(定員5名)
(5-08-45-133-05-0119)

受講生
募集中

訓練の目的	求職中の方が、新たな就職に必要な知識・専門的技術を習得し、早期就職を促進するための訓練です。
受講対象者	公共職業安定所に求職申し込みをし、公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示を受けられる方 ※ただし、看護師、准看護師、保健師、介護福祉士、社会福祉士、ホームヘルパー（2級以上）、介護支援専門員の免許・資格をお持ちの方、又は初任者研修課程、実務者研修課程、介護職員基礎研修課程の修了者は応募できません。
定員	15名 応募状況により、増員する場合があります
訓練期間	令和8年11月12日(木)～令和9年3月11日(木) 4か月間 (職場実習期間 令和9年2月24日(水)・2月25日(木)・3月2日(火)・3月3日(水)・3月5日(金)・3月8日(月)6日間) 毎週月～金曜日(祝日・年末年始・訓練休除く) 9:00～15:40
訓練内容	詳しい内容は裏面のカリキュラムのとおりです。
費用等	①訓練受講料は無料です。 ②テキスト代12,000円、実習の際の健康診断(検便)料並びにインフルエンザ予防接種等が必要な場合に係る費用は自己負担になります。 ③職業訓練生総合保険 保険料3,700円(全員加入)は自己負担になります。 ④介護職員初任者課程修了の資格取得に伴う受験料は無料ですが、任意で受験する資格についての受験料は自己負担になります。 ⑤期間中の欠席・欠課・遅刻・早退により法定講習時間をクリア出来なかった方は補講料を徴収し補講を実施します。(3,000円/1限につき) ⑥雇用保険受給資格者で公共職業安定所長の受講指示を受けた方は、訓練期間中、訓練手当が支給されます。 ⑦雇用保険受給資格がない方でも、一定の要件を満たせば、訓練手当や職業訓練受講給付金が受給できます。 詳細は最寄りの公共職業安定所へご相談下さい。 ⑧応募状況により訓練を中止することがあります。
応募	①受講希望される方は、最寄りの公共職業安定所に相談していただき所定の「入校申込書」を提出してください。 (入校申込書は公共職業安定所に準備してあります。) ②募集期間 令和8年8月26日(水)～令和8年10月13日(火) 【訓練説明・見学会の御案内】 日時：令和8年9月15日(火) 10時～(2時間程度) 内容：訓練内容説明・質疑応答(個別相談もできます) 場所：日建学院宮崎校 参加される方は事前の申込が必要です。申込は直接日建学院宮崎校へご連絡ください。 ◎訓練説明・見学会への参加は、求職活動としてハローワークに認定されます。
選考	選考日 令和8年10月21日(水) 受付9:30～9:50 【適性検査及び面接】10:00～13:00 ※応募者が多数の場合は、時間延長となる場合があります。※筆記用具(鉛筆2本程度)をご持参ください。 ※遅刻・欠席された方は辞退されたものとみなします。
選考会場	株式会社建築資料研究社 日建学院 宮崎校(下記地図参照) ※駐車場はあります。
託児施設	※注意：訓練実施場所とは別施設です。 ①生後2か月～就学前の受け入れが可能です。②託児サービスは無料です。(訓練実施日のみ) ③施設の昼食・おやつ等のご準備できます。3歳児以上は実費がかかります。 ④受け入れについてご質問がある方は下記訓練実施施設まで問い合わせください。 ⑤受け入れ定員は5名です。(申込多数の場合は託児サービスが受けられないことがあります。) ⑥ならし保育が必要な場合、訓練期間外のため実費負担となります。 ※その他：別添の資料をご確認ください。

● 訓練実施施設

● お問い合わせ先

● 実施主体

株式会社建築資料研究社 日建学院宮崎校
宮崎市大字本郷北方2440-24
TEL：0985-50-0034 (担当：有馬・三原)

ハローワーク宮崎(代) 0985-23-2245
ハローワーク高鍋(代) 0983-23-0848
ハローワーク日南(代) 0987-23-8609

宮崎県立産業技術専門校
西都市大字右松362-1
TEL：0983-42-6509



ひまわり保育園

宮崎市大字恒久4477-3
ベルヴィーユ恒久1F
TEL 0985-55-0160



委託訓練カリキュラム

訓 練 科 名		介護職員初任者養成科	訓練期間	令和8年11月12日(木)～令和9年3月11日(木) (職場実習期間 令和9年2月24日～3月8日 6日間)		
訓 練 目 標		介護職員初任者研修の法定研修カリキュラムおよび、関連する領域の介護・福祉に関する基本的な知識と技術およびコミュニケーション能力を習得し、高い基礎力と倫理観とを合わせ持った職業人として就職することを目指す。				
仕上がり像		訓練生は介護職員初任者研修修了者として、老人介護施設、訪問介護事業所、通所介護サービス施設、障害者施設、医療機関等で施設介護や訪問介護の仕事に就く事ができます。 パソコンの基礎知識及びオフィスソフトの基本的操作を身につけることで、日々の日報や介護記録の作成をはじめ、イベントなどのチラシ作成などを身につけることにより事務的な業務も苦手意識なくスタートできます。 介護の職場では離職率の高さが問題となっていますが、その原因の1つに介護という職業に関して自信が持てないことが挙げられています。この訓練では介護を専門職として正しく理解すること、介護職に必要なコミュニケーションへの基礎的理解を深めるロールプレイを繰り返し学ぶことにより、職業に対する自信と誇りを持たせること、またそれにより更なるキャリアアップを目標とできるような訓練を行い、長く介護の職場で活躍できる人材を育成します。				
取得可能な資格		介護職員初任者研修課程修了（全課程を履修し評価試験に合格した者） ケア・コミュニケーション検定（任意受験）				
訓 練 の 内 容	科 目	科目の内容			時間数	
			合計	学科	実技	
	オリエンテーション	施設内及び受講上の注意事項、提出書類等の説明、資格取得について、修了後の提出書類について、今後の就職支援及び就職活動について（入校式、修了式を除く）	6	6		
	就職支援	安全衛生（ストレスチェック）、ジョブ・カード概要説明及び作成支援、自己理解、職業理解、労働法、面接対策、応募書類作成支援(履歴書・職務経歴書等)、ビジネスマナー、セクシャルハラスメント、家計管理、ライフプラン、職業人講話、キャリアコンサルティング	60	60		
	コミュニケーション 総合演習	ケア・コミュニケーションの基本的な心構え、被援助者との関係を築くコミュニケーション、被援助者の理解と情報の交換、行動化の支援、チームワークとコミュニケーション、話し方聴き方の向上、来客・電話応対、自己表現・印象力	42	6	36	
	介護職員初任者研修	職務の理解、介護における尊厳の保持・自立支援、介護の基本、介護・福祉サービスの理解と医療との連携、介護におけるコミュニケーション技術、老化の理解、認知症の理解、障害の理解、こころとからだのしくみと生活支援技術【自立に向けた介護の実際】 〔基本的な考え方、介護に関するこころのしくみの基礎的理解、介護に関するからだの基礎的理解、生活と家事、快適な居住環境整備、整容、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、死にゆく人に関したこころとからだのしくみと終末期介護〕、介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習、振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修、評価試験	131	82	49	
	介護総合演習	安全衛生、介護の基本、障害の理解、こころとからだのしくみと生活支援技術【自立に向けた介護の実際】〔基本な考え方、介護に関するこころのしくみの基礎的理解、介護に関するからだのしくみの基礎的理解、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護〕、介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習、振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修、評価試験解説、演習オリエンテーション、社会福祉援助技術の基礎、実習報告、グループ討議等	73	28	45	
	パソコン知識	パソコンの概要、OSの基本、情報モラルとセキュリティ、電子メールの操作、画像の種類や特徴の理解	12	12		
	パソコン実技	文書作成ソフトの基本操作、ビジネス文書作成、作成文書の編集及び印刷、表計算ソフトの基本操作、表計算演習、データ入力と編集、印刷機能、タイピング、撮影のポジションのとり方、アングルの決め方、構図の作り方、編集の仕方	72		72	
	企業実習	施設サービスでの実習	36		36	
1日の訓練時間		9時00分～15時40分 訓練時間6時間 休憩時間 60分	総訓練時間	総訓練時間 432時間 ①学科 194時間 ②実技 238時間 (企業実習36時間含む) (日数 73日間)		